

祝 辞



日立市議会議長 茅 根 茂 彦

この度、日立女性フォーラムが創立20周年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。

また、この機会に記念誌を発刊されますことは、これまでの活動を振り返り、次なる飛躍へのステップとするためにも誠に意義あることと存じます。

日立女性フォーラムは、女性の人材育成のために平成11年に開校された女性大学の卒業第一期生によって結成された団体であり、平成23年に女性大学が終了した後も今日まで意欲的に活動しておられます。

また、創立以来、女性ならではの感性やきめ細かい視点を生かし、「元気で人にやさしいまちづくり」を目指して積極的に活動されており、近年では、映画「ある町の高い煙突」の撮影応援や広報活動、日立駅へのピアノの設置支援活動、さらには、いきいき茨城ゆめ国体において、全国から訪れる皆様への「おもてなし」としてボランティア活動を行うなど、日立市の魅力発信やまちの賑わいの創出、地域活動の活性化のために多大な貢献をされておられます。これまでの活動を支えてこられました歴代の会長をはじめ、会員の皆様方の御努力、御苦勞に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

市議会といたしましても、市民の皆様が、様々な活動を通して交流を深め、生き生きと心豊かに暮らせるまちづくりの推進のため、さらには、日立市がより活性化するための施策について、一層議論を深めてまいりますので、皆様方におかれましては、引き続きの御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

多様化・複雑化する社会問題に対応しつつ、社会の活力を維持するには、市民自身が地域の問題を考え、解決に向けて取り組むことが重要と考えます。皆様方におかれましては、このたびの創立20周年を一つの節目といたしまして、今後とも真心のこもった活動を実践されますよう御期待申し上げます。

終わりに、創立20周年記念誌の編さんに当たり、御尽力されました方々に対しまして深く敬意を表しますとともに、日立女性フォーラムのますますの御発展と、関係者の皆様方の更なる御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。